

【 第24回 世界学生選手権 】

2018年7月30日～8月5日 開催国 : クロアチア ・ 都市 : リエカ

試合結果報告 7 月 31 日 (火)

JPN(日本)	VS	TPE(中華台北)
16	前半	12
13	後半	13
	第一延長	
	第二延長	
29	合計	25

個人得点

No.	名 前	前半	後半	合 計
1	中村 匠	-	-	-
2	田中 圭	1	0	1
3	田中 大介	2	1	3
4	水町 孝太郎	1	1	2
5	瀧澤 尚也	0	0	0
6	山口 勇樹	3	2	5
7	牧野 イサム	1	3	4
9	庄子 直志	0	0	0
10	川島 悠太郎	3	2	5
11	堀 広輝	1	1	2
12	岡本 大亮	-	-	-
13	小澤 基	2	3	5
14	後藤 悟	2	0	2
15	北詰 明未	0	0	0
	合計	16	13	29

戦評

第24回世界学生選手権初戦は中華台北との一戦。日本の攻撃から始まり、早いボール回しから選手1人ひとりが積極的に攻め、山口のポストで先制した。対する台湾は、各ポジションの1対1を中心に得点を重ねて行く。その後も日本は山口、川島を中心に得点を重ねて行くが、DF面での細かいマークミスやチェンジミスが目立ち始め、なかなかリズムを掴めないまま前半を4点リードで終える。

ハーフタイムで修正ポイントを再確認し、後半に挑んだ。後半はOF面でイージーなパスミス、キャッチミスが重なり、悪い流れが続く。45分過ぎは最大5点リードしていた得点も2点差まで追いつかれ、一瞬の気の緩みも許されない状況に追い込まれてしまう。悪い流れは50分過ぎまで続いたが、牧野が冷静にゲームコントロールし、最終的には決して良い試合展開ではなかったが、前半の点差をキープした形で試合を終えることができた。

大会初戦ということもあり、硬さやネガティブな緊張感があった。また、今後のグループリーグ突破を見据えた戦略的な制限もかけた中、しっかりと勝利できたことは評価に値する。明日は前回大会王者のルーマニアとの対戦となり、厳しい戦いを想定されるがチーム一丸となって勝利を目指したい。

報告記入者 :

豊田 賢治